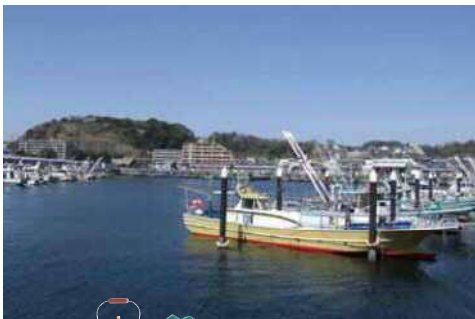


横浜郊外の景勝地・金沢八景 広重も描いた江戸時代の人気観光地



写真協力 横浜市

小柴の通称で知られる東海漁港。アナゴやシヤゴを揚げ、「穴子屋」が名物の漁師(画:寛政も)。(金沢八景の「シヤゴの漁師」)



金沢北条氏一門の菩提寺の称名寺。北条実時の孫・貞顕の時代に、七堂伽藍を完成した大寺院として全盛期を迎えた。

称名寺に隣接する金沢文庫。蔵書の内容は政治、文学、歴史など多岐にわたる。鎌倉時代の諸相をうかがうことができる。

SPECIALTY

名物



横浜のあなご

東京湾のアナゴは江戸前を代表する食材。旬は5月半ばから9月で、ほどよく脂が乗り、身がふっくらと厚くなる。天ぷらや寿司が一般的だが、脂の乗った時期であれば煮アナゴや白焼きもよい。素材の旨味が存分に味わえる。目の健康維持にもよいとされるビタミンAが豊富で、「かながわの名産 100選」の一つ。



描かれた浮世絵も多い 美しい景観を有する街

鎌倉の東、7キロほどのところに位置する金沢は、鎌倉幕府の頃には鎌倉の外港の役割を担い、現在の東京湾沿岸地域や房総半島と結ぶ航路の玄関口として賑わった。

鎌倉七口の一つ、鎌倉と金沢手前の六浦をつなぐ道が通る朝夷奈切通は、鎌倉幕府3代執権の北条泰時の命でつくられたものだ。

まったくの新造ではなく、古くからある隘路の拡張だが、多くの人と物が行き来した。室町時代には六浦大道と呼ばれ、関所も設けられていたことが古文書からうかがえる。浄土式庭園が美しい、称名寺(国

指定史跡)は、泰時の甥に当たる金沢流北条氏の祖・実時が敷地内に建立した阿弥陀堂が起源とされる。実時が収集した書物の収蔵庫を前身とする金沢文庫は国内最古の武家文庫である。日本はもちろん、世界的にも貴重な史料が大量に保管され、国宝の「称名寺聖教」と「金沢文庫文書」も所蔵する。現在は県立の博物館だ。

頼朝が伊豆三島明神を勧請し建立したのが瀬戸神社である。神社前の海に突き出た琵琶島には、弁財天を祀る社が鎮座し、広重の浮世絵などにも描かれた。

金沢八景の名称は江戸時代、明の僧侶・心越禪師が能見堂から金沢を眺め、中国の瀟湘八景(水墨画の

画題として有名な八つの名所)になぞらえたことから広まったという。歌人の京極高門がその景色を表現し、広重が浮世絵に描いたことも加わり観光地としても人気を博す。

現在は埋め立てのため景観も変わってしまったが、称名寺や琵琶島を望む風景には当時の名残もあり、数多く描かれた、いまに伝わる浮世絵と見比べてみるのもいい。

東京湾に臨む 鎌倉の外港として 賑わった入江

京極高門の和歌を入れて描かれた大判錦絵の「金沢八景」。広重の代表作として知られる名所絵物だ。右列上から、内川暮雪、洲崎晴嵐、称名夜鐘、瀬戸秋月。左列上から、小泉夜雨、平潟落雁、乙瀬帰帆、野島夕照(神奈川県立歴史博物館蔵)



いまでは失われてしまった風景も浮世絵や写真として残っている。右上は広重の「武州杉田の梅林」(神奈川県立歴史博物館蔵)、左上は「能見堂」(神奈川県立歴史博物館蔵)、下が広重の絵の題材にもなっている瀬戸橋を撮った古写真(長崎大学附属図書館蔵)

その他おすすめスポット & 情報

横浜のしゃこ

東京湾で小型底曳き網により漁獲され、体長11cm以上のものが出荷される。春から夏が旬でアナゴとともに寿司だねとして人気。なかでも柴漁港で水揚げされたものは「小柴のしゃこ」として珍重されている。「かながわの名産100選」の一つ。



漁港直売所

柴漁港には漁協直営の直売所も人気スポット。日曜、祝日の13:30～16:30に営業。売り切れ次第で終了となり、天候不良などでない場合もあるので電話で確認するといひ(045-785-6161/案内テープ)。隣接してアナゴの天井が名物の直営食堂も。



琵琶島弁財天

源頼朝が伊豆三島明神を勧請して瀬戸神社を創建した際、北条政子が夫にならって日頃信仰する琵琶湖の竹生島弁財天を勧請し、瀬戸神社の海中に島を築いて創建したと伝わるのが琵琶島弁財天。島の形が琵琶に似ていたことからその名がついた。



瀬戸神社

元来、金沢は入海の狭い海峡で、海上交通の難所であったため、海神を祀ったことが起源とされる神社。鎌倉時代の文化財が多数保存され、源実朝が使用し北条政子が奉納したと伝わる舞臺面二面(抜頭面と陵王面)は国の重要文化財に指定されている。



明治憲法起草地記念碑

明治憲法を記念する碑がもう一つ。当初、料亭の東屋で草案づくりをしていたが盗難事件が発生。以後、伊藤博文の夏島(横須賀市)の別荘で行われた。夏島憲法と呼ばれる所だが、碑の基石は明治憲法全76条を示す76個の御影石で構成されている。



横浜シーサイドライン

全車両が無人運行システムによって運行されている横浜シーサイドライン。並木中央駅に隣接した車両基地は2週間前までの申し込みで見学可能。コンピュータ指令による無人運転の仕組みや車両の構造・安全対策などが学べる。



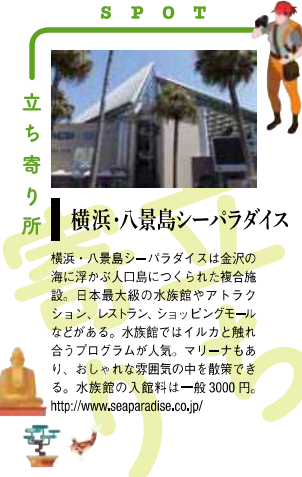
Course 10
横浜郊外の景勝地・金沢八景
おすすめコース

～徒歩 ー シーサイドライン

京急・金沢八景駅～瀬戸神社
 社～琵琶島弁財天～瀬戸橋
 橋～明治憲法草創の碑～野島公園(旧伊藤博文金沢別邸)
 ～シーサイドライン・野島公園駅
 ー 海の公園柴口駅
 柴漁港(小柴のどんぶりやなど)
 /営業日・時間注意)～称名寺
 寺～神奈川県立金沢文庫
 京急・金沢文庫駅



野口英世が5カ月間検疫医官補として働きベスト菌を検出した旧細菌検査室。「長浜野口記念公園」内に保存(写真提供:横浜市長浜ホール)



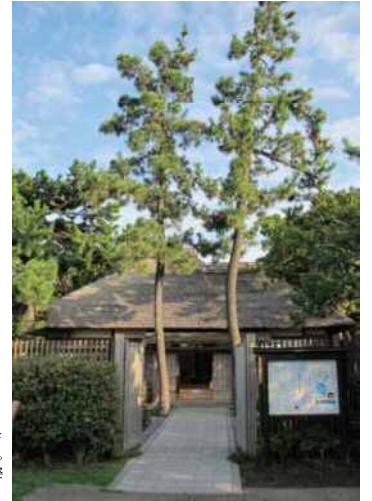
立ち寄り所
横浜・八景島シーパラダイス

横浜・八景島シーパラダイスは金沢の海に浮かぶ人口島につくられた複合施設。日本最大級の水族館やアトラクション、レストラン、ショッピングモールなどがある。水族館ではイルカと触れ合うプログラムが人気。マリナーもあり、おしゃれな雰囲気の中を散策できる。水族館の入館料は一般3000円。
<http://www.seaparadise.co.jp/>



昭和63(1988)年に、金沢地先埋立事業の一環として整備された海の公園。横浜で唯一という海水浴場を持つ。春先には潮干狩りも楽しむことができ、夏の海水浴シーズンとともに多くの人で賑わう。

海浜公園もある いまも人気の レジャースポット



野島公園の松林に囲まれた茅葺きの木造家屋が伊藤博文の旧別荘。平成21(2009)年に創建当時の姿に再建。横浜市指定有形文化財。

歴史や文化とともに 自然も楽しめるエリア

大正時代の埋め立てにより陸続きになった夏島には、この地で初代内閣総理大臣の伊藤博文が大日本帝国憲法の草案を練ったことを記念する碑が立っている。作業が行われた別荘は取り壊されたが、伊藤のもう一つの別邸が対岸の野島公園に残る。金沢八景の名前の由来ともなった能見台にほど近い長浜の地に建つ木造平屋建ての建物は、野口英世ゆかりの旧細菌検査室である。明治28(1895)年に設置された「長浜検疫所」が前身であり、現存する野口関連の研究施設は全国でもここだけ。現在は記念館としてゆかりの品々が展示されている。

近代の金沢は海軍の街でもあった。横須賀にも近く、遊覧船で軍港巡りを楽しんだ乗客が瀬戸に上陸し、金沢八景の景色を堪能してから帰路に着いたという。また、野島公園には横浜唯一の自然海岸が残る。人口ながら海の公園や八景島など、いまでも美しい景観を有する金沢は、歴史と文化と自然が楽しめる街である。